

令和8年度 岡山県公立学校長（任期付職員）選考試験実施要項

岡山県教育委員会

本県では、「第4次晴れの国おかやま生き活きプラン」等に基づき、学ぶ力の育成や、徳育・体育の推進、グローバル人材の育成に取り組むことに加え、誰一人取り残されない学びの実現に向け、多様な教育ニーズを支援するとともに、子どもたちが積極的・主体的に学びに取り組めるよう、自らの夢を育み、その実現に向けて挑戦する経験を通じて、意欲や自信など「自分を高める力」を育む「夢育」を推進しています。これらにより、学校・家庭・地域が連携して「夢に向かって、心豊かに、たくましく、未来を拓く」人材育成に向けた取り組みを進めています。

このような中で、これまでのキャリアで培った経験をもとに、学校が抱える課題を的確に把握し、迅速に課題解決に向けたプランを策定・実行するなど、優れたリーダーシップを発揮することが期待されます。そこで、民間企業等で管理職として実績を残し、学校教育に情熱を持つ方を対象に、岡山県公立学校長（任期付職員）選考試験を実施します。

1 求める人物像

急激に社会が変化していく中、民間企業等で培った柔軟な発想や企画力、高いマネジメント能力や幅広いネットワーク等を生かして学校現場に新たな風を吹かせながら、明確な経営理念を持って組織を効果的に動かし、教職員の意識改革を推し進めるとともに、地域と連携し、社会に開かれた魅力ある学校づくりに向けて強い意志を持って取り組み、成果を上げられる人物

2 募集人数

若干名（選考の結果、合格者がいない場合もある。）

3 受験資格

次の各号に掲げる全ての要件を満たす者

- (1) 日本国籍を有し、地方公務員法第16条各号及び学校教育法第9条各号に該当しない者
- (2) 民間企業や行政機関、研究・教育機関等において、管理職としての経験を有する者又はそれと同等以上の経験を有する者
- (3) 昭和38年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた者

※ 現在、岡山県の公立学校で勤務している者は、出願することはできない。

※ 原則として、令和8年2月から勤務（研修）が可能なる者

（研修期間や任用後の宿泊場所や交通手段の確保について、県教育委員会は斡旋しない。）

4 試験区分及び内容

試験区分		試験の内容
一次試験	書類審査	職務に必要な資質等についての論文審査（注1）
		受験資格の有無、経歴等についての審査
二次試験	面接審査	職務遂行能力等についての口述審査
		管理職としての管理能力、適格性等についての面接審査
	健康審査	職務に必要な健康に関する審査（健康診断書等による）（注2）

（注1） 詳細は、別紙「論文作成要領」を参照のこと。

（注2） 詳細は、一次試験の結果により二次試験の受験資格を得た者に対して別途連絡する。

5 任用形態等

(1) 任用形態

校長（一般職の任期付職員）として任用

(2) 任用期間

令和8年4月1日～令和11年3月31日

※ 採用した日から5年を超えない範囲内で任期を更新する場合がある。

(3) 勤務先

岡山県内の公立学校（岡山市立を除く小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校又は特別支援学校のいずれか）

6 選考日程、選考会場、試験結果の通知等

(1) 選考日程等

一次試験 書類選考

二次試験 令和7年11月中旬（予定）

詳細については、二次試験の受験資格を得た者に対して通知する。

(2) 試験結果の通知

一次試験の結果 令和7年10月下旬

二次試験の結果 令和7年12月下旬

7 受験申込手続

(1) 出願書類の交付

交付期間	令和7年8月1日（金）～令和7年8月29日（金）	
交付方法	来庁	午前8時30分から午後5時まで、岡山県教育庁教職員課評価・企画班において交付する。ただし、土曜日、日曜日及び祝日は除く。
	郵送	○ 郵便番号、送付先住所及び宛名を明記し、180円分切手を貼付した返信用封筒（角形2号：240mm×332mm）を下記送付先へ送付する。 ○ 送付先 〒700-8570 岡山県岡山市北区内山下2-4-6 岡山県教育庁教職員課評価・企画班
	なお、受験申込書等は、岡山県教育庁教職員課ホームページからも入手できる。 (https://www.pref.okayama.jp/soshiki/145/)	

(2) 申込受付方法

受付期間	令和7年8月1日（金）～令和7年8月29日（金） ※ 郵送の場合は、令和7年8月1日（金）から令和7年8月29日（金）までの消印があるものに限り、受け付ける。	
提出書類	① 選考試験申込書（様式1） ② 勤務実績説明書（様式2） ③ 論文（別紙作成要領による。） ④ 返信用封筒（受験票送付用及び一次試験結果通知送付用） 長形3号（120mm×235mm）の定形封筒に460円分切手を貼付し、郵便番号、送付先住所及び宛名を記入したもの ※ 書類に不備がある場合は、受け付けないことがあるので十分確認すること。	
申込方法	来庁	午前8時30分から午後5時までに、岡山県教育庁教職員課評価・企画班に持参する。ただし、土曜日、日曜日及び祝日は除く。
	郵送	○ 封筒の表に「選考試験申込」と朱書きし、簡易書留で郵送する。 ○ 送付先 〒700-8570 岡山県岡山市北区内山下2-4-6 岡山県教育庁教職員課評価・企画班

8 採用予定時期等

- (1) 二次試験の結果、採用候補者となった者を「令和8年度岡山県公立学校長採用候補者名簿」に登録し、令和8年4月1日付けで採用する。
- (2) 採用前の令和8年2月1日から令和8年3月31日までの期間を、事前研修期間とし、岡山県教育庁などで研修を受講するものとする。研修期間中は、常勤講師等として採用する。
- (3) 受験資格がないことが判明した場合又は申込書記載事項が正しくないことが判明した場合には、採用しないことがある。

9 給与及び勤務条件

- (1) 給与
給料は、岡山県職員給与条例等に基づき職歴、他の職員との均衡等を勘案して決定する。
(2～3月は講師としての月額、4月からは校長としての月額)。そのほか、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当などを支給要件に応じて支給する。
- (2) 勤務時間
勤務時間は、週38時間45分で、原則として週休2日とする。
- (3) 休暇
1年間に15～20日の年次休暇、その他特別休暇、病気休暇等の休暇がある。

10 その他

- (1) 身体等の事情により、受験に際して特に配慮を必要とする場合には、受験申込書に記入すること。
- (2) この試験についての照会先等は、次のとおりである。

岡山県教育庁教職員課 評価・企画班 〒700-8570 岡山県岡山市北区内山下2-4-6 電話 086-226-7915
--

[参考]

○ 地方公務員法第16条（欠格条項）

次の各号のいずれかに該当する者は、条例で定める場合を除くほか、職員となり、又は競争試験若しくは選考を受けることができない。

- 1 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- 2 当該地方公共団体において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- 3 人事委員会又は公平委員会の委員の職にあつて、第60条から第63条までに規定する罪を犯し、刑に処せられた者
- 4 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

○ 学校教育法第9条（校長・教員の欠格事由）

次の各号のいずれかに該当する者は、校長又は教員となることができない。

- 1 禁錮以上の刑に処せられた者
- 2 教育職員免許法第10条第1項第2号又は第3号に該当することにより免許状がその効力を失い、当該失効の日から3年を経過しない者
- 3 教育職員免許法第11条第1項から第3項までの規定により免許状取上げの処分を受け、3年を経過しない者
- 4 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

※「1 禁錮以上の刑に処せられた者」には、以下の期間にあるものも含まれます。

- 禁錮以上の刑に付された執行猶予の期間
- 禁錮以上の刑の執行を終わり又はその執行の免除を得た時から、罰金以上の刑に処せられることなく10年を経過するまでの間

【お答えします あなたの質問】

Q 募集の趣旨は何ですか。

(回答) 岡山県の学校が抱える様々な教育課題に適切に対応するためには、「開かれた学校づくり」や「学校組織マネジメントの手法を有効に活用した学校づくり」を推進していくことが必要と考えています。

そのような中、民間企業等で管理職等として培われた豊かな経験や優れた指導力を発揮して、教職員の意識改革や学校組織の活性化を推し進め、地域と連携し、社会に開かれた魅力ある学校づくりの面で、十分な成果を上げることを期待し、人材を広く募集することとしました。

Q 採用数は何人ですか。

(回答) 若干名です。(選考の結果、合格者がいない場合もある。)

Q 配置する校種については想定があるのですか。

(回答) 県内の公立小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校又は特別支援学校のいずれかです。(岡山市立は除く。)

Q 岡山県内の公立学校で勤務している者も応募できるのですか。

(回答) 岡山県内の公立学校で勤務している方は、応募できません。

Q 何名を1次合格にする予定ですか。

(回答) 人数は決まっていますが、出願書類等から慎重に選考したいと考えています。

Q 校長としての採用前の研修について教えてください。

(回答) 令和8年2月1日から令和8年3月31日までの期間を、事前研修期間とし、岡山県教育庁や市町村教育委員会、学校現場などで研修を受講してもらいます。学校教育に関する基本的事項に関する研修、教育関連施設や研修協力校等における研修、校長職に関する総合的な研修等を行います。

なお、居住地や個別の研修に係る移動手段の確保は各自で行っていただく必要があります。

Q 研修期間中の立場はどうなりますか。

(回答) 研修期間中は、常勤講師等として身分を有することになりますので、常勤講師等に相当する給与が支払われることになります。

(様式1) - 1

令和8年度 校長（任期付職員）選考試験申込書

受験番号	※
------	---

ふりがな 氏 名			性別	※記入は任意	写真貼付欄 ・ 5 cm × 4 cm 程度 ・ 上半身 ・ 3 か月以内 ・ 裏面に氏名記入
生年月日	昭和・平成 年 月 日生 満 歳 (令和8年4月1日現在)				
勤務先 〔退職の場合には最終勤務先〕	名 称 役 職 住 所 電話番号 現職、退職の別 (いずれかに○) 現 職 ・ 退 職				
現住所	住 所 電話番号				
連絡先	住 所 電話番号 (現住所と同一の場合は「同上」とする。)				
受験上の配慮事項					

学 歴 (高等学校卒業以降について、学部、学科及び修学区分まで記入する。)		
年	月	高等学校 (中等教育学校) 卒業
年	月	
年	月	
年	月	
年	月	
職 歴 (会社名、所属課名、役職名、職務内容等を記入する。)		
年	月	
年	月	
年	月	
年	月	
年	月	
年	月	
年	月	

(注) ※欄は記入しないこと。

(注) 育児・病気等による休業がある場合は、職歴の欄に記入すること。

(注) 懲戒処分及び罰金刑以上の刑事罰を受けたことがある場合は、職歴の欄に処分等の内容について分かりやすく記入すること。(年月日は、判決確定年月日又は処分年月日とすること。)

申込書等の個人情報については、令和8年度岡山県公立学校長(任期付職員)選考試験の実施・運営目的以外には使用しません。

[illegible]

- 6 -

受験資格を有することの宣誓	
☐	私は、日本国籍を有しています。
☐	私は、地方公務員法第16条各号及び学校教育法第9条各号のいずれにも該当していません。
この申込書の記載事項は、全て事実と相違ありません。	
令和 7 年 月 日	
氏 名（自署）	

(様式2)

令和8年度 校長（任期付職員）選考試験 勤務実績説明書

氏 名		受験番号	※
-----	--	------	---

これまでの勤務歴の中での実績や成果等について記入してください。

[illegible]

(注) ※欄は、何も記入しない。

令和8年度 校長（任期付職員）選考試験 論文作成要領

- 1 論文題は、次のとおりです。作成要領により記述してください。

【課題】

キャリアを活かした岡山県公立学校長としてのビジョンと戦略。

2 作成要領

- (1) 3,200字以内

(文書作成ソフト(例: Word 等)で作成、A4判縦長の用紙に横書きで1行40字×40行で2枚以内)とします。なお、文字の大きさは12ポイントとします。

- (2) 図表、グラフ等を用いる場合には、別添資料としてください。また、文献等を引用した部分がある場合には、その旨を付記してください。

- (3) 氏名は自署してください。また、用紙の下段中央にページを記入し、上段左端をクリップ止めをしてください。

- (4) 論文では、次の4点に必ず触れてください。

- ・「民間企業等での経験と身に付けた能力を具体的に記載するとともに、そのことを校長としてどのように活かすのか」
- ・「どのような場面でどのようなネットワークを活かすことができるか、複数提示すること」
- ・「現在の岡山県公立学校における課題とあなたが考える重点施策」
- ・「民間企業等であなたが提案した働き方改革とその成果、また、今後、校長としてどのように働き方改革を進めるのか、具体的なプランを記載すること」

3 様式例

クリップ止め

論文題

氏名自署

40行

40字

ページを記入

— 1 —